



NEWS RELEASE

報道資料
2008年7月16日
(日本時間)

アプライド マテリアルズ 台湾のイノテラから装置サポート契約を受注

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq: AMAT、本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は7月14日 (現地時間)、台湾の大手 DRAM メーカーであるイノテラ メモリーズとの間で2年間の装置サポート契約を結んだことを発表しました。この契約は、イノテラの300mm工場内にあるアプライド マテリアルズ製の装置すべてを対象としたものです。この契約により、イノテラは現在に比べて大幅なコスト低減と装置の生産性向上を見込んでいます。

イノテラの購買部門マネージャー、アレックス・ワン氏は次のように話しています。「アプライド マテリアルズとパートナーシップを組むことで、コスト引き下げと装置のパフォーマンス向上が図れると判断しました。ファブ業務のコストダウンに向け、一刻も早くアプライド マテリアルズとの協業を進めたいと考えています」

アプライド グローバル サービスのシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー、マンフレッド・カーシュバウムは次のように述べています。「DRAM メーカーとして成功を収めているイノテラ社とのサポート契約は、当社がコスト重視型のビジネスモデルに大きな付加価値をもたらすことを証明しています。単にコストを引き下げのみならず、装置を迅速に保全・改善してパフォーマンスを維持し、お客様のリスクを低減して半導体生産業務の出荷予測性を高めることができます」

この装置保守契約の柱となる ExpertConnect™ 機能は、アプライド マテリアルズのグローバルなサポートインフラとベストプラクティスを網羅したデータベース、そして遠隔診断技術を活用し、問題を迅速に見きわめて装置診断・保全をするものです。リモート接続と装置メーカーの知的監視手法を利用したデータ監視システムにより、トラブルシューティングや装置のマッチングとモニタリングが効率よく行えるほか、装置やサービスプロバイダーの所在地を問わず迅速な対応が可能となります。ExpertConnect は、世界各地に設置された1,000台以上のアプライド マテリアルズ製装置で活用されている実績あるソリューションです。

イノテラ メモリーズは、ドイツのキマンダ (Qimonda AG) と台湾のナンヤ・テクノロジー (南亜科技) の合弁会社です。イノテラの生産設備は、最新技術を駆使して高密度・高性能のコモディティ DRAM 製品を製造できるよう設計されています。イノテラは、キマンダ (独インフィニオンテクノロジーズのメモリー事業部が分社化してできた企業) の世界有数の技術とナンヤの量産コスト効率を組み合わせ、高い生産性と競争力を発揮して DRAM 業界をリードする革新的な企業です。詳細については、www.inotera.com をご参照ください。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは7月14日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 (本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹) は1979年10月に設立。大阪支店ほか14のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831)
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
